

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)MJR博多	階数	地上14F
建設地	福岡県福岡市博多区美野島1丁目	構造	RC造
用途地域	商業地域、近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	985 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2022年3月23日
敷地面積	3,649 m <sup>2</sup>	作成者	寺川幸子
建築面積	1,866 m <sup>2</sup>	確認日	2022年3月24日
延床面積	20,682 m <sup>2</sup>	確認者	定森淳一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.3

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	室内環境やサービス性能に配慮し、環境品質の向上に努めた。	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、かつ高い自然換気性能を確保することで、健全な空気環境づくりに努めている。	給排水配管に長寿命材を採用。	敷地内緑化に努め、ベンチを設置する等、自然に親しめる憩いの場を提供し、地域活動のアメニティ向上に努めた。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱性の高い材の採用と高効率設備の導入により、環境負荷低減に配慮。	建物の節水性に配慮している。ノンフロン断熱材を使用し、汚染物質含有材料の使用回避を行った。	光害対策に十分に配慮した計画。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される